

立川駅南口の風紀を乱す主要因である【路上での客引き行為者撲滅】への請願

住 所：東京都立川市錦町2-1-7

団 体 名：一般社団法人立川南環境改善まちづくり協議会

代表者氏名：代表理事 神田 勝 [REDACTED] ほか25名

連 絡 先：事務局＝立川市錦町2-1-33 [REDACTED]

立川南口 HMビル5F TTM 株式会社内

電話：[REDACTED]

紹介議員：江口 元気 [REDACTED]

頭山 太郎 [REDACTED]

1. 請願の要旨

立川駅南口の風紀(社会生活の秩序)を乱す主要因である【路上での客引き行為者撲滅】のために、各部署が個別に対策を実施するのではなく、まちづくりの手法を採用し、庁内にプロジェクトチームを結成し、各部署の現行の条例や規則を最大限に活用し、【総合的】かつ【集中的】な『夜の立川南口環境改善月間』に取り組むことを求める。

2. 請願の理由

①特効薬がない！

当協議会は、立川南地域の環境を改善するために、20年間以上に亘り活動している団体であるが、設立当時に比べて環境は悪化している。

その主要因は【路上での客引き行為者】であるが、立川警察署にも立川市にも決定的に取り締まる【特効薬】がないのが現状である。

しかし、【特効薬】がないからといって、野放しにしておくわけにはいけないので、地域の風紀を守るという観点から、間接的な手法を採用せざるを得ないのが現状である。

②街は病んでいる！

すずらん通り一帯の街は病んでいる。50m四方ほどの路上に、数十名の客引き行為者が犇めき、密集して客待ちをしている現状は、街が病み、手術が必要な病状である。

しかし、この街の病気を治す【特効薬】はない。警察はたまには手術をするが、病根を摘出することはできない。裁判になると警察でも勝てないという。また、行政も条例という処方箋を基に、毎日努力はしているが、これ以上傷口が広がらないように処置(対応)をしているに過ぎない状況である。

路上での客引き行為者を排除する【特効薬がない】のが現実ではあるが、風紀を取り戻すためには泣き寝入りをするわけにはいかない。

③総合病院のような機能を発揮する方法論の提示である。

本請願は、専門分野をメインにした一般病院(診療所・医院)のような部分的な治療を施すのではなく、総合病院のような機能を発揮して、【特効薬がない】病気に患っている街を救うための治療方法の提示である。

④快適空間の確保と周辺施設との関連性を大切にしたい！

当協議会の最大の目的は、誰でもが安心して安全に通行できるような道路の快適空間を取り戻すことではあるが、客引き行為者が犇めくすずらん通りの先のやすらぎ通りには、「立川市市民会館(りするホール)」、「子ども未来センター」、「立川病院」、建設中の「子育て・健康複合施設」などの文化施設や医療関係施設がある。例えば、夜、立川市市民会館(りするホール)にクラシックのコンサートがあって、感動した帰り道となるすずらん通りがこんな状態で良いのか？ と危惧しているところであり、まちづくりはトータルで考えなくてはならないはずである。

⑤まちづくりは総合的に推進しなければならない！

『立川市都市計画マスタープラン』(2017 年 6 月)によれば、【様々な分野を超えた総合的な視点からまちづくりを進めることが重要であり、推進にあたっては、個別部門計画の充実を図り、相互の連携を強化し、総合的な取組を進めます】とある。

⑥女性や子供たちが迂回をして通行している現実！

8年前の平成28年には、「立川南口商店街連合」が『立川南口まちづくり宣言』をし、目標①には「誰もが安全快適に利用できる歩行者重視のまちにしていします」とある。女性や子供たちが迂回をして通行している現状では宣言とはほど遠い実態である。

⑦総合的かつ集中的な対策として考えられる具体的な内容

- ① 路上客引き行為者への警告書・勧告書の交付および過料の徴収：【生活安全課】
- ② 夜の路上喫煙の取り締り：【環境対策課】
※最近昼間の路上喫煙が増えているのは、夜間の客引き行為者等が喫煙していることに由来していると考えられる。
- ③ 夜の違法駐車を取り締りの強化と駐車監視員の活用：【立川警察署】
- ④ 路上置き看板・のぼり・路上営業の取り締りの強化：【道路管理課】+【産業振興課】
- ⑤ テッシュ・ちらし配りの禁止：【道路管理課～立川警察署】
※現在、すずらん通りのエスカレーターからメガネのアドまでは禁止されている。
- ⑥ 放置自転車の即日撤去と片車輪駐輪の問題：【自転車対策課】
- ⑦ 夜の清掃：【環境対策課】
交通
- ⑧ 自動販売機のごみ箱設置の義務化：【ごみ対策課】+【(一社)日本自動販売協会】

令和7年2月3日

立川市議会 議長：福島 正美 殿